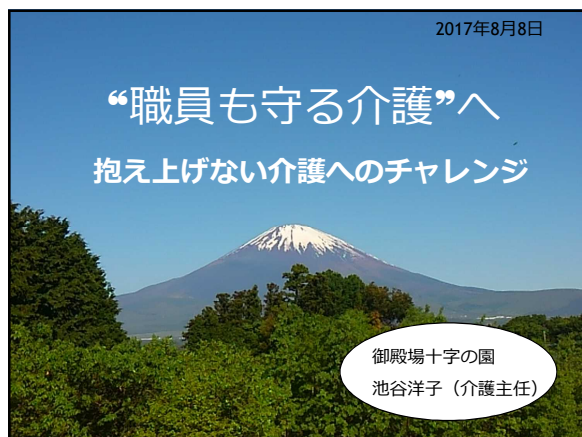




御殿場十字の園の概要

介護保険関連	障害者自立支援事業	その他
■ 介護老人福祉施設（107床） ■ 短期入所生活介護（11床） ■ 通所介護（35名、サテライト10名） ■ 認知症対応型通所介護（12名） ■ 訪問介護 ■ 居宅介護支援 ■ 認知症対応型共同生活介護（18床）	■ 自立支援給付事業 ・ 居宅介護 ・ 重度訪問介護 ・ 短期入所 ・ 日中一時支援 ■ 地域活動支援センター（15名） ■ 障害者相談支援事業 ■ 移動支援事業	■ ケアハウス（30床） ■ 地域包括支援センター ■ 介護タクシー ■ 夕食持ち帰り弁当 ■ 御殿場十字の園診療所 ■ 喫茶 ふどうの木

今までの腰痛予防対策

- ▶ 腰痛体操の励行
- ▶ 介護技術の研修
- ▶ 移乗用具の活用
- ▶ 二人介助

など

しかし・・・。

手応えは感じられず

- ▶ 対処的
- ▶ 対策の風化

現状の打破

- ▶ P D C Aサイクルによる取り組み
- ▶ 「抱え上げない介護の標準化」を目指し始めた

具体的な取り組み

- ▶ （１）安全推進体制の構築
 - ▶ ・ 職場のリスクアセスメント等
実施規定を制定
 - ▶ ・ 安全推進者の任命

改善対策 ② 浴槽の出入りの介助

スライドボードの導入・リフト設置の検討

使用方法の研修



しかし

使われないまま置かれて
いることも・・・。



使わない方が早いよ

自分には
合わないよ

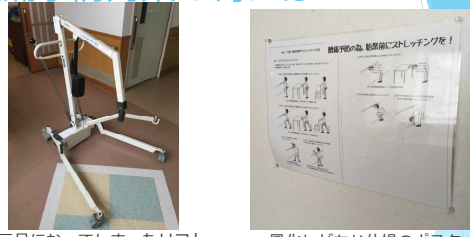
とても良いという
声も上がるが・・・。

腰痛予防用品や機器への関心度は高い
とは言えない現状に気づく

腰痛予防対策に一番
大切なことを見つけた
職員の意識



職員が意識を持てる
腰痛予防対策の為に？



展示品になってしまったリフト ▶ 風化しがちな体操のポスター

本当に職員を守るための
息が吹き込まれた
腰痛予防対策の体制作り

なぜ意識が不足してしまうのか？

施設側

腰痛予防対策

上から言われてやるイメージ？



職員自らが予防対策を考える事

施設側

環境整備

提案

自ら対策・実行

腰痛予防対策



全職員参加の 腰痛予防対策へ

- ▶ 職員が計画立案などからも参加

H・Y・S委員会の発足

意味：H（働き）Y（やすい）S（職場）づくり

5 S推進などが中心だが

自主的な取り組みを尊重する委員会

今後の課題

利用者様だけではなく職員も守る介護へ
様々なチャレンジをしていきます。

- 今後ともPDCAサイクルで改善継続
- 職員の自主的発想や取り組みを推奨
- 抱え上げない介護を標準化し
ノーリフトケアに向けた環境整備

ご清聴ありがとうございました。

